

問5 生活に必要な情報の入手媒体

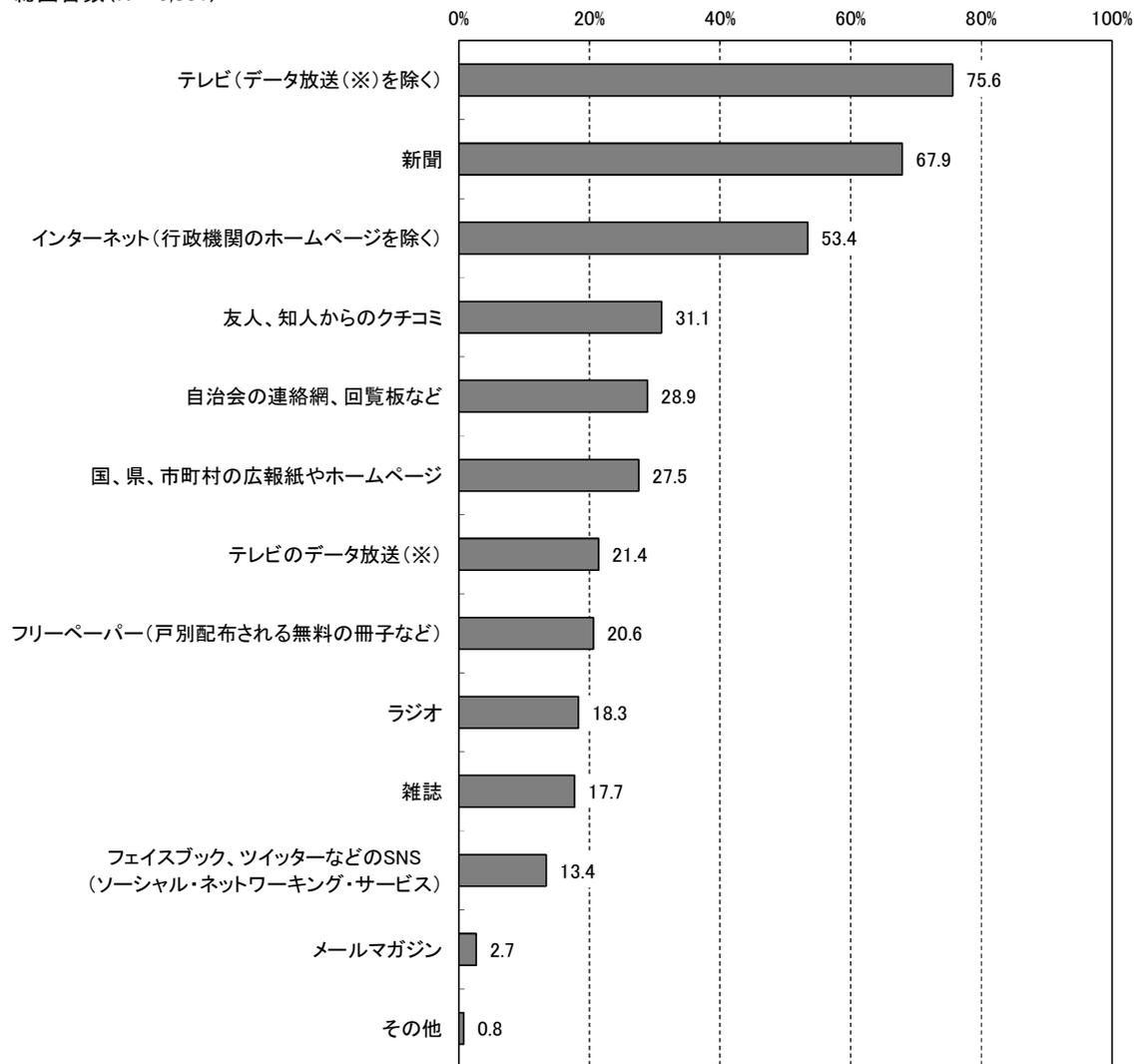
問5 あなたは、生活に必要な情報を何から得ていますか。(いくつでも)

全体(図5-1)で見ると、「テレビ(データ放送を除く)」が75.6%と最も高く、次いで「新聞」(67.9%)、「インターネット(行政機関のホームページを除く)」(53.4%)の順となっている。

図5-1 生活に必要な情報の入手媒体

回答者数(n = 1,533)

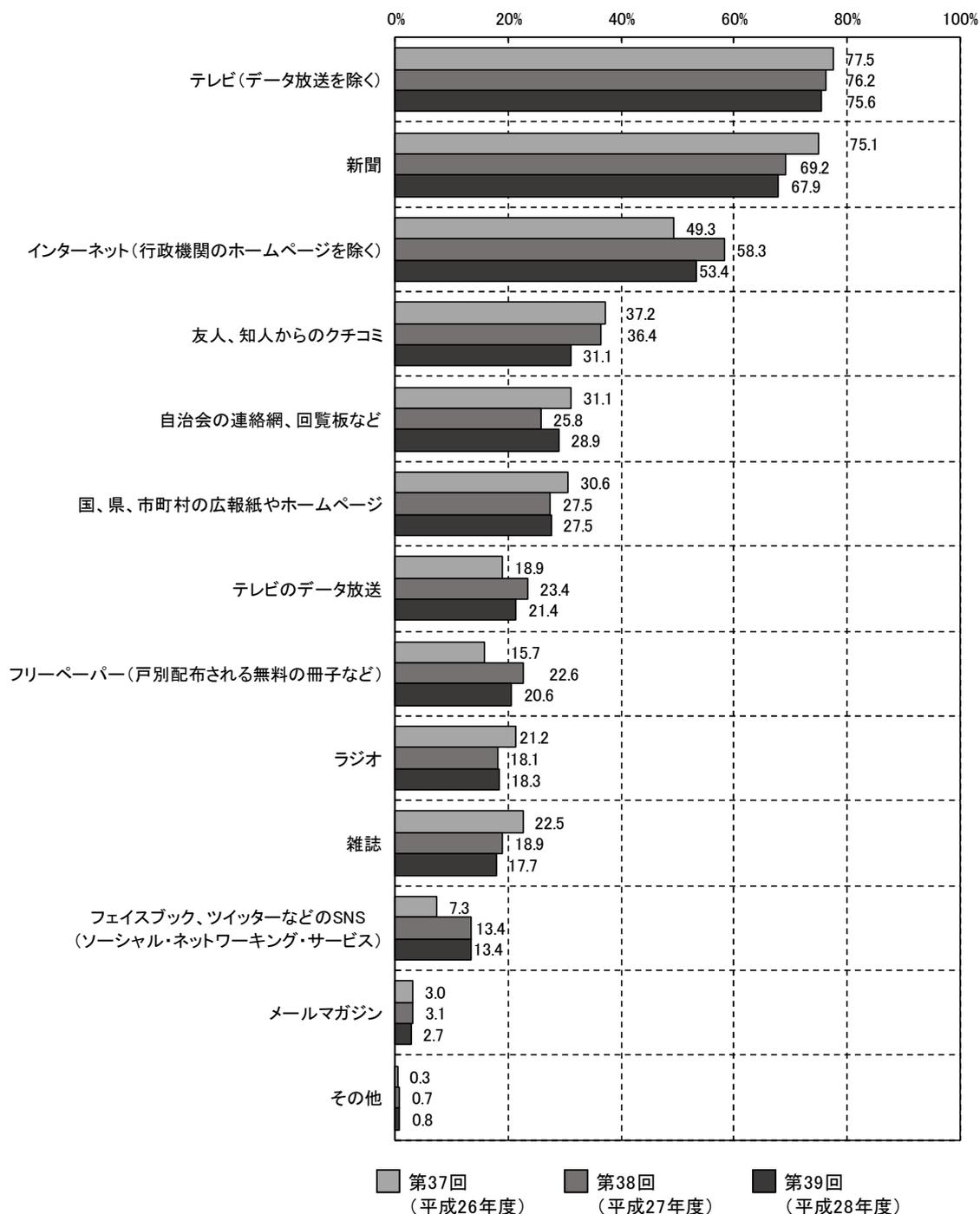
総回答数(N = 5,831)



※ データ放送: リモコンの「dボタン」を押すと天気やニュースなどの情報を入手できるサービス

前々回・前回比較（図 5-2）で見ると、前々回、前回と同様に「テレビ（データ放送を除く）」が最も高くなっている。「インターネット（行政機関のホームページを除く）」は、前回から 4.9 ポイント減少している。

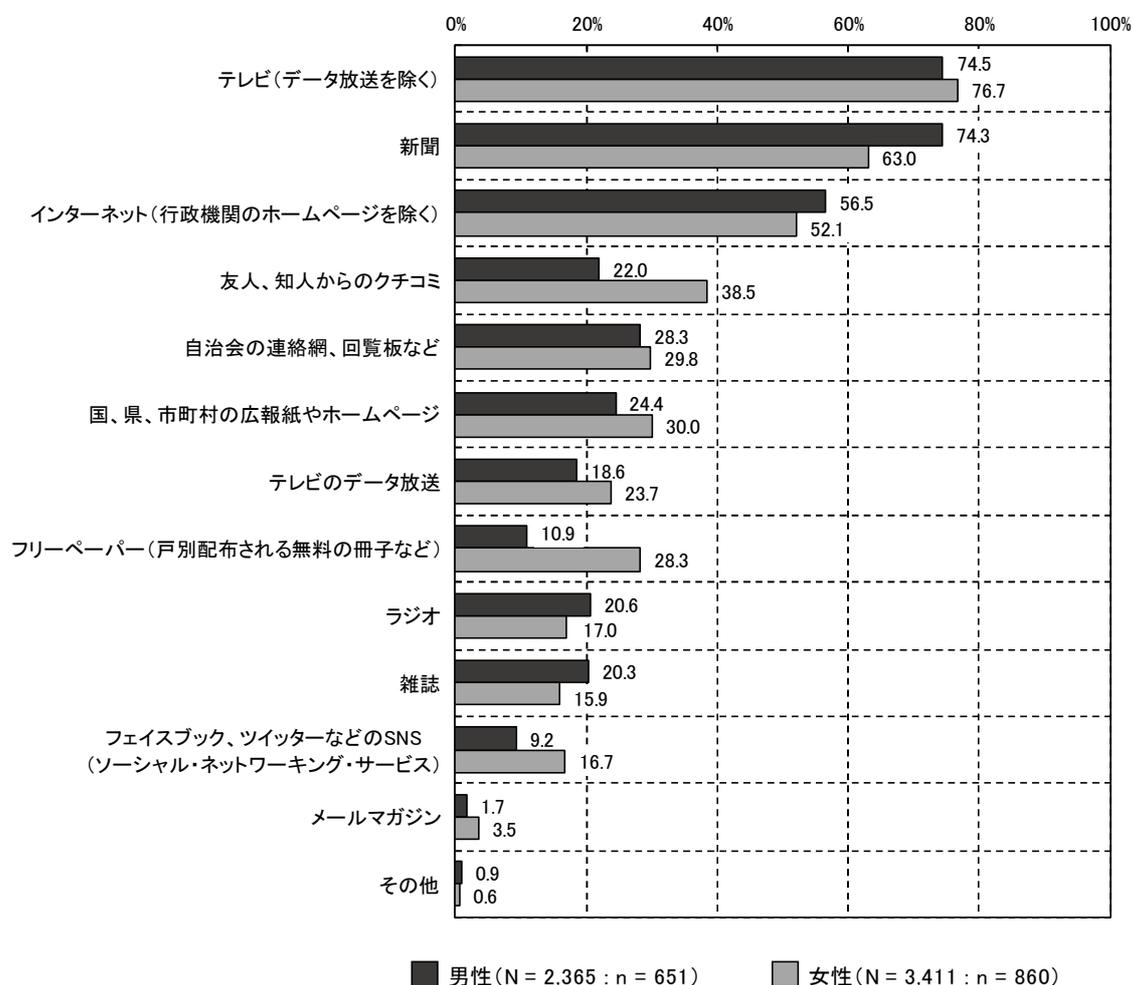
図 5-2 【前々回・前回比較】生活に必要な情報の入手媒体



※ 選択肢、「フリーペーパー」は、第 37 回調査では「フリーペーパー・フリーマガジン」

性別（図 5-3）で見ると、男女ともに「テレビ（データ放送を除く）」が最も高く、男性が74.5%、女性が76.7%となっている。差が最も大きいのは「フリーペーパー（戸別配布される無料の冊子など）」で、女性が男性より17.4ポイント高くなっている。

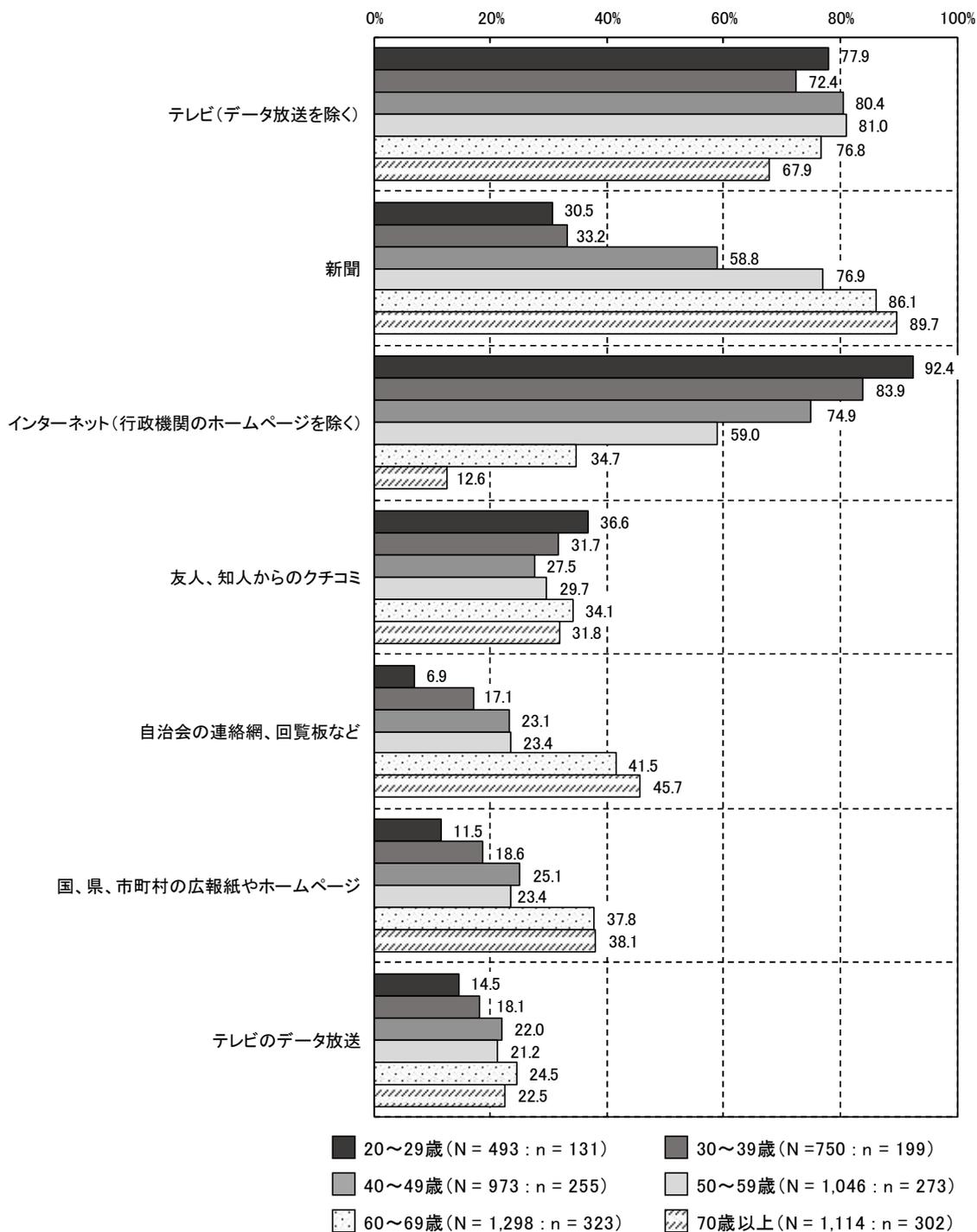
図 5-3 【性別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

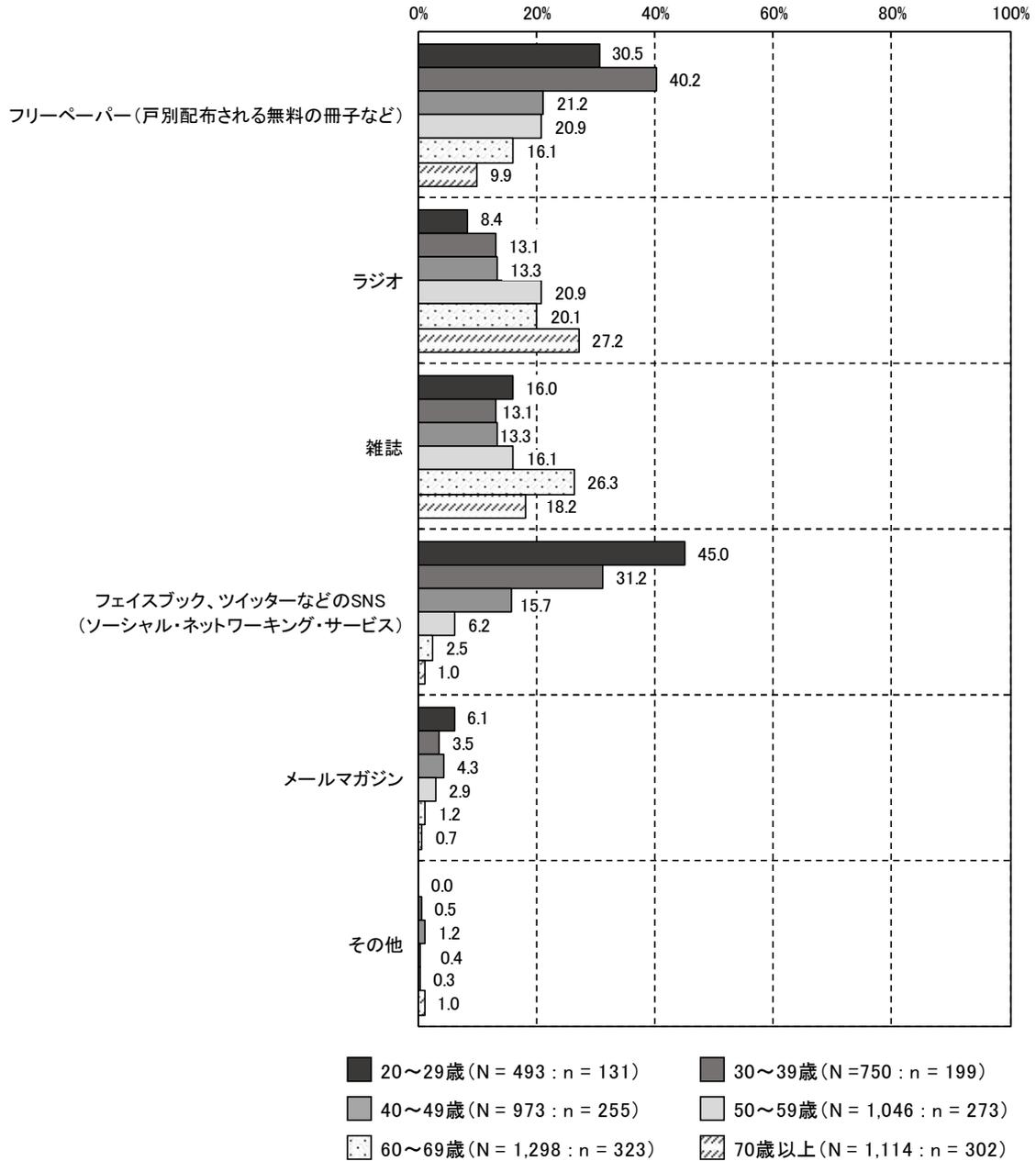
年代別（図 5-4）で見ると、20 歳代、30 歳代においては「インターネット（行政機関のホームページを除く）」、40 歳代、50 歳代においては「テレビ（データ放送を除く）」、60 歳代、70 歳以上においては「新聞」がそれぞれ最も高くなっている。

図 5-4 【年代別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

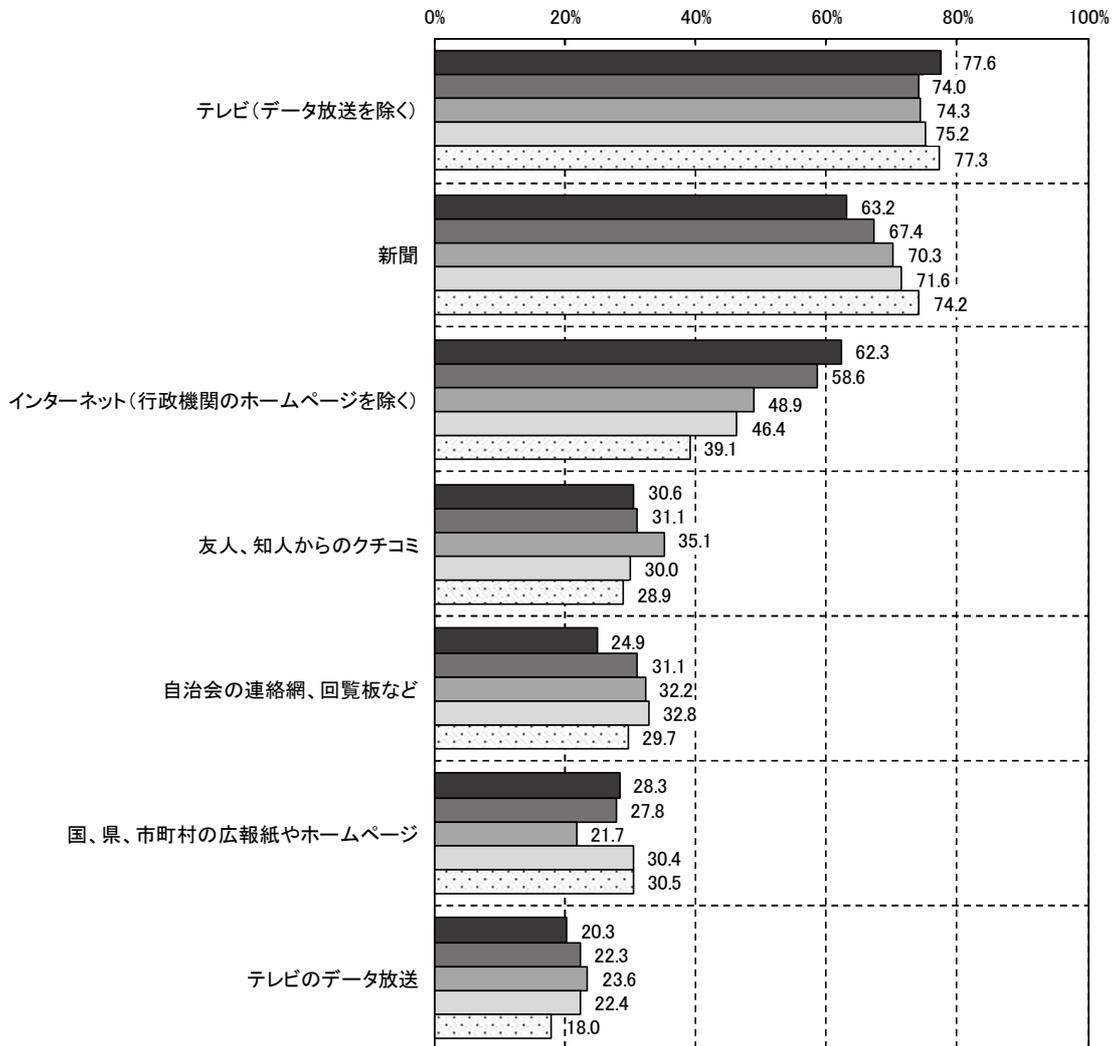
図 5-4 【年代別】生活に必要な情報の入手媒体（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数

居住圏域別（図 5-5）で見ると、いずれの居住圏域においても「テレビ（データ放送を除く）」が最も高く、そのうち岐阜圏域が 77.6%と最も高くなっている。

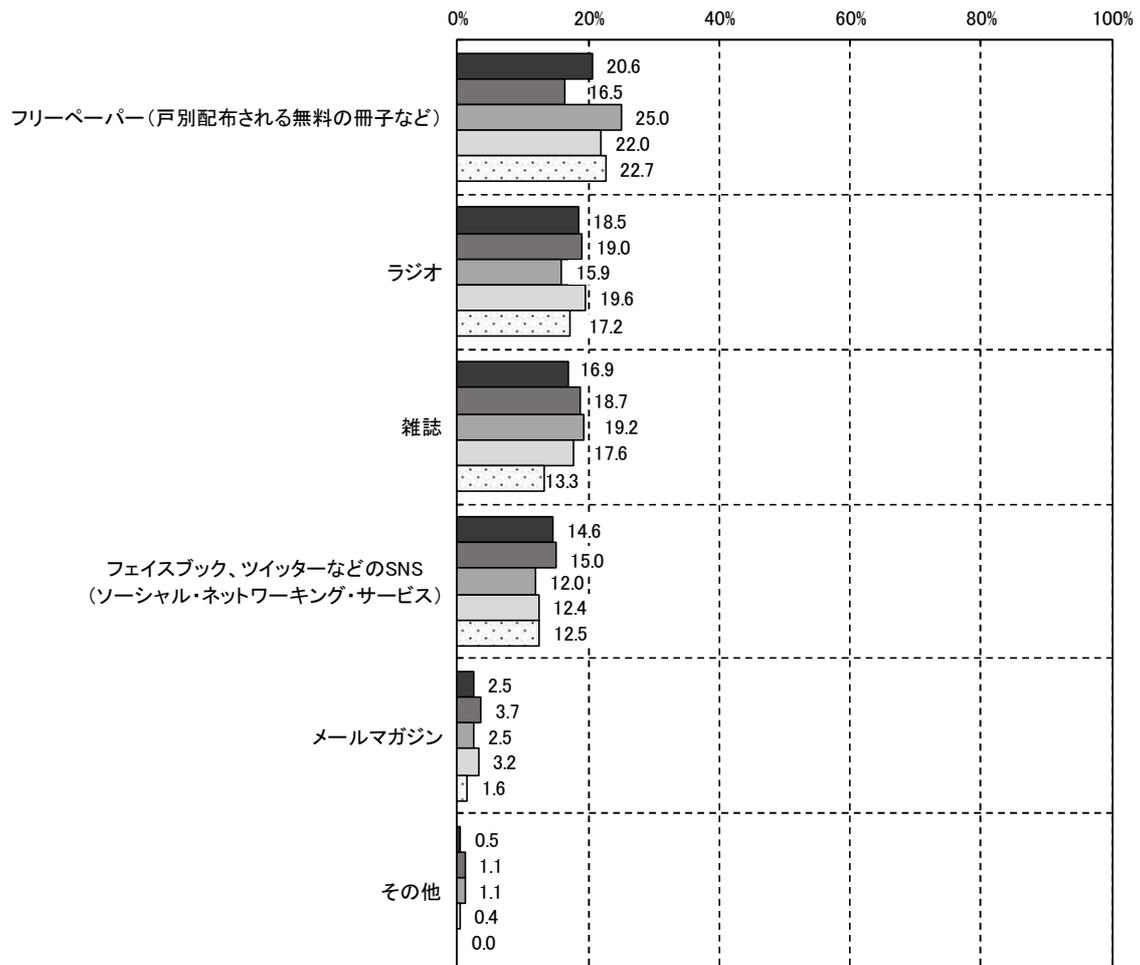
図 5-5 【居住圏域別】生活に必要な情報の入手媒体



■ 岐阜圏域 (N = 2,143 : n = 562) ■ 西濃圏域 (N = 1,059 : n = 273)
 ■ 中濃圏域 (N = 1,056 : n = 276) ■ 東濃圏域 (N = 963 : n = 250)
 ■ 飛騨圏域 (N = 469 : n = 128)

※ N=総回答数 n=回答者数

図 5-5 【居住圏域別】生活に必要な情報の入手媒体（続き）



岐阜圏域(N = 2,143 : n = 562)
 西濃圏域(N = 1,059 : n = 273)
 中濃圏域(N = 1,056 : n = 276)
 東濃圏域(N = 963 : n = 250)
 飛騨圏域(N = 469 : n = 128)

※ N=総回答数 n=回答者数